

## 原水爆禁止2020年世界大会へのメッセージ

原水爆禁止2020年世界大会の開催にあたり、関係者の皆様方に心から敬意を表します。

広島・長崎に原爆が投下されてから75年、未だに大量の核兵器は存在し、核兵器の脅威は続いています。核兵器廃絶と恒久平和の実現は、平和を愛する人類共通の願いです。この願いの実現に向けて国際社会が団結し、一層努力することが重要であると考えています。

原水爆禁止2020年世界大会の成功と、皆様の御活躍、御健勝を心からお祈り申し上げます。

2020年7月1日

鳥取市長 深澤義彦

原水爆禁止二〇二〇年世界大会のご盛会を心よりお祝い申し上げます。

反核・平和の声をさらに広げ、核兵器のない世界の実現を目指し、将来にわたって世界が平和となり、子どもたちの笑顔が絶えることなく続くことを願っています。

鳥取県倉吉市長 石田 耕太郎

[大会メッセージ]

原水爆禁止世界大会実行委員会 様

「原水爆禁止2020年世界大会」の成功をお祈り  
するとともに、核兵器のない平和で公正な世界が一日  
も早く訪れることを祈念します。

鳥取県八頭郡若桜町

若桜町長 矢部康樹

原水爆禁止2020年世界大会の開催にあたり、メッセージを申し上げます。

広島、長崎の原爆投下から今年で75年を迎えようとしております。1958年から62年間という永きにわたり、反核・平和を願い、この運動に関わってこられた関係者の皆様に深く敬意を表します。

わが国は世界で唯一の核被爆国として、原爆の恐ろしさ、被爆者の声を世界中に訴え、核兵器廃絶に取り組まなければなりません。

今後も皆様と共に、核兵器のない平和で公正な世界となることを心から願うとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、メッセージと致します。

鳥取県智頭町長 金兒 英夫